

2020年3月期（第146期）第2四半期（中間期）決算の概況

損益の状況

中間期“貸出金利息”11年振り増加、“預貸金利益”2年振り増加
コア業務純益（除く投資信託解約損益）57.5%増益

【 単体 】

（単位：百万円）

	2020年3月期 中間期	前年同期比	増減率	2019年3月期 中間期
	経常収益	6,769	△407	△5.6%
経常利益	1,660	△553	△25.0%	2,214
中間純利益	1,174	△382	△24.5%	1,556
コア業務純益	1,341	646	93.1%	694
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	667	243	57.5%	423

コア業務純益

13億41百万円 前年同期比 +6億46百万円 93.1%増益

コア業務純益（除く投資信託解約損益）

6億67百万円 前年同期比 +2億43百万円 57.5%増益

銀行本来の収益力を示すコア業務純益は、中間期で貸出金利息が11年振り、預貸金利益（貸出金利息－預金利息）も2年振りに増加に転じるなど本業が堅調に推移し、経費削減等も寄与したことにより、前年同期比6億46百万円増益の13億41百万円、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比2億43百万円増益の6億67百万円となりました。

経常収益

67億69百万円 前年同期比 △4億7百万円 5.6%減収

経常収益は、資金運用収益が増加するなど、本業が堅調に推移したものの、有価証券関係収益の減少等により、前年同期比4億7百万円減収の67億69百万円となりました。

経常利益

16億60百万円 前年同期比 △5億53百万円 25.0%減益

経常利益は、本業が堅調に推移し、経費削減等も寄与したものの、有価証券関係損益の減少等により、前年同期比5億53百万円減益の16億60百万円となりました。

中間純利益

11億74百万円 前年同期比 △3億82百万円 24.5%減益

中間純利益は、経常利益の減少等により、前年同期比3億82百万円減益の11億74百万円となりました。

【 連結 】

単体ベースの経営成績を主因とし、経常収益は、前年同期比3億77百万円5.2%減収の68億18百万円、経常利益は、前年同期比5億80百万円25.2%減益の17億22百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比4億1百万円24.8%減益の12億11百万円となりました。

預貸金の状況(単体)

◀ 預金の状況 ▶

預金残高 6,265億3百万円 前年同期末比 +126億87百万円 2.0%増加

預金につきましては、地域振興を目的とした地元商店街等との連携による「お買い物券付定期預金」や、年金関連定期預金「バースデー」等の年金関連サービス、「しずちゅう後見支援預金」を中心に、お客様のニーズに合った商品・サービスの提供に努め、積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当中間期末の預金残高は前年同期末比126億87百万円2.0%増加の6,265億3百万円となりました。

(単位：百万円)

	2019年9月末		2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
	2019年9月末	2019年3月末比			
預 金 (末 残)	626,503	11,350	12,687	615,153	613,815
うち 個人預金	436,070	1,111	2,629	434,959	433,440
うち 法人預金	190,432	10,238	10,057	180,194	180,375
預 金 (平 残)	611,993	11,354	14,182	600,638	597,811

◀ 貸出金の状況 ▶ ～貸出金(平残) 中間期 初の5,000億円を突破～

貸出金残高 5,164億58百万円 前年同期末比 +161億63百万円 3.2%増加

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」の質的向上に取り組む中、地域の企業や個人のお客様のニーズを定期的な顧客訪問によって把握し、「本業支援ヒアリングシート」活用により、事業承継や各種補助金申請のサポート等、特に製造業を中心とした地元中小企業への積極的な支援、金融仲介機能の更なる発揮に努めてまいりました。

その結果、当中間期末の貸出金残高は前年同期末比161億63百万円3.2%増加の5,164億58百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前年同期末比143億96百万円3.0%増加の4,799億16百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は92.9%となりました。

(単位：百万円)

	2019年9月末		2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
	2019年9月末	2019年3月末比			
貸出金 (末 残)	516,458	9,159	16,163	507,298	500,294
うち中小企業等向け貸出金	479,916	5,413	14,396	474,503	465,519
中小企業等向け貸出金比率	92.92%	△0.61%	△0.12%	93.53%	93.04%
うち消費者ローン	162,943	1,813	4,262	161,130	158,680
うち住宅ローン	157,075	1,395	3,408	155,679	153,666
うちその他ローン	5,868	417	853	5,450	5,014
貸出金 (平 残)	505,970	10,888	15,233	495,081	490,736

自己資本比率の状況(国内基準)

【 単体 】 [自己資本比率 10.73%](#)【 連結 】 [自己資本比率 10.89%](#)

自己資本比率は、単体 10.73%、連結 10.89%となり、国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しております。

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
単体 自己資本比率	10.73%	0.22%	10.51%	10.57%
連結 自己資本比率	10.89%	0.21%	10.68%	10.73%

不良債権の状況(単体)

[リスク管理債権](#) ~[貸出金残高に占める割合 1.19%](#)~[金融再生法開示債権](#) ~[総与信残高に占める割合 1.20%](#)~

◀ リスク管理債権 ▶

リスク管理債権は61億89百万円となり、貸出金残高に占める割合は1.19%に低下いたしました。

なお、同債権の91.7%を貸倒引当金や担保・保証等でカバーしており、高い健全性を維持しております。

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
破綻先債権	1,010	313	696	580
延滞債権	4,776	△403	5,180	5,761
3ヵ月以上延滞債権	5	5	—	2
貸出条件緩和債権	397	△2	399	405
合計 (A)	6,189	△87	6,276	6,748

貸出金残高(末残) (B)	516,458	9,159	507,298	500,294
(A) / (B)	1.19%	△0.04%	1.23%	1.34%

貸倒引当金、担保・保証等による保金額 (C)	5,679	△60	5,739	6,173
保全率 (C) / (A)	91.76%	0.32%	91.44%	91.47%

◀ 金融再生法開示債権 ▶

(単位: 百万円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,098	178	51	1,919	2,046
危険債権	3,733	△267	△592	4,000	4,325
要管理債権	403	3	△3	399	407
合 計 (A)	6,234	△84	△544	6,319	6,779
総与信残高(末残) (B)	517,048	9,156	16,174	507,892	500,874
(A) / (B)	1.20%	△0.04%	△0.15%	1.24%	1.35%
貸倒引当金、担保・保証等による保全額 (C)	5,725	△57	△479	5,782	6,204
保全率 (C) / (A)	91.82%	0.32%	0.31%	91.50%	91.51%

有価証券の状況(単体)

◀ 有価証券評価損益 ▶

[有価証券評価損益\(ネット\) +35億16百万円](#)

有価証券評価損益は+35億16百万円(評価益74億43百万円、評価損39億27百万円)となりました。

(単位: 百万円)

	2019年9月末			2018年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,516	7,443	3,927	5,248	7,649	2,401
株式	1,667	4,692	3,024	5,053	5,997	943
債券	1,231	1,234	2	116	414	298
その他	616	1,516	900	78	1,237	1,159
合 計	3,516	7,443	3,927	5,248	7,649	2,401
株式	1,667	4,692	3,024	5,053	5,997	943
債券	1,231	1,234	2	116	414	298
その他	616	1,516	900	78	1,237	1,159

(注)「その他有価証券」につきましては、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。



2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

会社名 株式会社 静岡中央銀行

URL <http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）清野 真司

問合せ先責任者（役職名）経営管理部長 （氏名）平山 浩二

TEL 055-962-6113

四半期報告書提出予定日 2019年11月22日 配当支払開始予定日 2019年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期 第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	6,818	△5.2	1,722	△25.2	1,211	△24.8
2019年3月期中間期	7,196	0.1	2,302	2.2	1,613	1.9

（注）包括利益 2020年3月期中間期 1,991百万円（45.8%） 2019年3月期中間期 1,365百万円（△44.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	50.49	—
2019年3月期中間期	67.21	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
2020年3月期中間期	706,477	—	49,324	—	6.9	2,055.17	—	
2019年3月期	691,692	—	47,392	—	6.8	1,974.69	—	

（参考）自己資本 2020年3月期中間期 49,324百万円 2019年3月期 47,392百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2020年3月期	—	2.50	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	3,940	0.5	2,740	0.5	114.16	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	24,000,000株	2019年3月期	24,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	—株	2019年3月期	—株
③ 期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	24,000,000株	2019年3月期中間期	24,000,000株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期 第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	6,769	△5.6	1,660	△25.0	1,174	△24.5
2019年3月期中間期	7,177	0.6	2,214	3.9	1,556	4.5

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2020年3月期中間期	48.94
2019年3月期中間期	64.87

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期中間期	705,362		48,601		6.8	2,025.08		
2019年3月期	691,123		46,757		6.7	1,948.24		

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 48,601百万円 2019年3月期 46,757百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	3,710	0.4	2,580	0.2	107.50	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料は、当第2四半期(中間期)決算短信に添付しております。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期の決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
5. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間株主資本等変動計算書	10
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(重要な後発事象)	11
6. 補足情報【2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料】	12

1. 当中間期の決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における我が国経済は、企業収益や雇用環境が底堅く推移する一方で、米中貿易摩擦問題、日韓問題等の外的要因による不安要素や、10月の消費税増税による影響への懸念もあり、景気の先行きはやや不透明な状況にあります。また、当行の主要な営業エリアである静岡県・神奈川県の地域経済におきましても、緩やかな回復基調にあるものの、足許では、景況感に一部弱さが見られています。

このような状況下、当行は、第12次中期経営計画『進化II』において、行動指針「Change(改革)&Challenge(挑戦)」のもと、基本方針の柱である「お客様中心主義」を進化させ、あらゆる場面でお客様との接点を深め、細部に亘るマーケティングを実践し、地域の皆さまやお客様のニーズに合った商品・サービスの提供、諸施策の推進に努めてまいりました。その結果、着実にお客様が増加し、次のような成果を収めることができました。

当中間期の連結ベースの経営成績は、以下の単体の経営成績を主因とし、経常収益は68億18百万円、経常費用は50億96百万円となりました。その結果、経常利益は17億22百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は12億11百万円となりました。

【単体の経営成績】

① 預金・貸出金 ～貸出金(平残) 中間期 初の5,000億円を突破～

預金につきましては、地域振興を目的とした地元商店街等との連携による「お買い物券付定期預金」や、年金関連定期預金「バースデー」等の年金関連サービス、「しずちゅう後見支援預金」を中心に、お客様のニーズに合った商品・サービスの提供に努め、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当中間期末の預金残高は前年同期末比126億87百万円2.0%増加の6,265億3百万円となりました。

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」の質的向上に取り組む中、地域の企業や個人のお客様のニーズを定期的な顧客訪問によって把握し、「本業支援ヒアリングシート」活用により、事業承継や各種補助金申請のサポート等、特に製造業を中心とした地元中小企業への積極的な支援、金融仲介機能の更なる発揮に努めてまいりました。その結果、当中間期末の貸出金残高は前年同期末比161億63百万円3.2%増加の5,164億58百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前年同期末比143億96百万円3.0%増加の4,799億16百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は92.9%となりました。

② 利益

当中間期の経常収益につきましては、資金運用収益が増加するなど、本業が堅調に推移したものの、有価証券関係収益の減少等により、前年同期比4億7百万円5.6%減収の67億69百万円となりました。

経常費用につきましては、営業経費等が減少したものの、有価証券関係費用の増加等により、前年同期比1億46百万円2.9%増加の51億8百万円となりました。

上記により、経常利益は、前年同期比5億53百万円25.0%減益の16億60百万円となり、中間純利益は、前年同期比3億82百万円24.5%減益の11億74百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比 147 億 84 百万円増加（前年同期末比 145 億 63 百万円増加）の 7,064 億 77 百万円となり、純資産は、前連結会計年度末比 19 億 31 百万円増加（前年同期末比 9 億 22 百万円増加）の 493 億 24 百万円となりました。総負債は、前連結会計年度末比 128 億 53 百万円増加（前年同期末比 136 億 40 百万円増加）の 6,571 億 53 百万円となりました。

主な内訳として、貸出金は、前連結会計年度末比 91 億 59 百万円増加（前年同期末比 161 億 63 百万円増加）の 5,164 億 58 百万円となり、預金は、前連結会計年度末比 117 億 91 百万円増加（前年同期末比 129 億 10 百万円増加）の 6,254 億 11 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表した業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
(資産の部)		
現金預け金	46,550	54,930
金銭の信託	990	970
有価証券	124,294	121,897
貸出金	507,298	516,458
その他資産	3,898	4,209
有形固定資産	8,554	8,534
無形固定資産	653	453
退職給付に係る資産	28	29
繰延税金資産	649	333
支払承諾見返	225	244
貸倒引当金	△1,453	△1,584
資産の部合計	691,692	706,477
(負債の部)		
預金	613,620	625,411
借用金	23,790	22,216
その他負債	3,648	6,305
賞与引当金	392	389
役員賞与引当金	42	—
退職給付に係る負債	403	398
役員退職慰労引当金	533	569
睡眠預金払戻損失引当金	18	17
偶発損失引当金	259	233
再評価に係る繰延税金負債	1,366	1,366
支払承諾	225	244
負債の部合計	644,299	657,153
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	40,607	41,759
株主資本合計	42,608	43,760
(その他の包括利益累計額)		
その他有価証券評価差額金	1,748	2,511
土地再評価差額金	3,141	3,141
退職給付に係る調整累計額	△106	△90
その他の包括利益累計額合計	4,784	5,563
純資産の部合計	47,392	49,324
負債及び純資産の部合計	691,692	706,477

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	7,196	6,818
資金運用収益	4,941	5,489
（うち貸出金利息）	(3,929)	(3,958)
（うち有価証券利息配当金）	(1,003)	(1,522)
役務取引等収益	559	531
その他業務収益	177	112
その他経常収益	1,517	685
経常費用	4,893	5,096
資金調達費用	246	232
（うち預金利息）	(246)	(232)
役務取引等費用	655	672
その他業務費用	—	50
営業経費	3,866	3,741
その他経常費用	124	400
経常利益	2,302	1,722
特別利益	—	—
特別損失	8	7
固定資産処分損	8	7
税金等調整前中間純利益	2,293	1,714
法人税、住民税及び事業税	624	521
法人税等調整額	56	△18
法人税等合計	680	502
中間純利益	1,613	1,211
親会社株主に帰属する中間純利益	1,613	1,211

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	1,613	1,211
その他の包括利益	△247	779
その他有価証券評価差額金	△254	762
退職給付に係る調整額	6	16
中間包括利益	1,365	1,991
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,365	1,991

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	37,997	39,998
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,613	1,613
土地再評価差額金の取崩			4	4
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,558	1,558
当中間期末残高	2,000	0	39,555	41,556

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	4,012	3,146	△61	7,097	47,095
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する 中間純利益					1,613
土地再評価差額金の取崩					4
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△254	△4	6	△252	△252
当中間期変動額合計	△254	△4	6	△252	1,305
当中間期末残高	3,758	3,141	△54	6,845	48,401

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	40,607	42,608
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,211	1,211
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,151	1,151
当中間期末残高	2,000	0	41,759	43,760

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	1,748	3,141	△106	4,784	47,392
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する 中間純利益					1,211
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	762		16	779	779
当中間期変動額合計	762	—	16	779	1,931
当中間期末残高	2,511	3,141	△90	5,563	49,324

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
(資産の部)		
現金預け金	46,550	54,930
金銭の信託	990	970
有価証券	123,885	120,935
貸出金	507,298	516,458
その他資産	3,588	3,860
有形固定資産	8,449	8,428
無形固定資産	650	451
前払年金費用	78	73
繰延税金資産	554	239
支払承諾見返	225	244
貸倒引当金	△1,149	△1,230
資産の部合計	691,123	705,362
(負債の部)		
預金	615,153	626,503
借入金	23,790	22,216
その他負債	2,284	4,905
賞与引当金	392	389
役員賞与引当金	42	—
退職給付引当金	300	314
役員退職慰労引当金	533	569
睡眠預金払戻損失引当金	18	17
偶発損失引当金	259	233
再評価に係る繰延税金負債	1,366	1,366
支払承諾	225	244
負債の部合計	644,365	656,760
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	39,895	41,010
株主資本合計	41,896	43,011
(評価・換算差額等)		
その他有価証券評価差額金	1,719	2,448
土地再評価差額金	3,141	3,141
評価・換算差額等合計	4,860	5,590
純資産の部合計	46,757	48,601
負債及び純資産の部合計	691,123	705,362

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
経常収益		7,177		6,769
資金運用収益		4,947		5,495
(うち貸出金利息)		(3,929)		(3,958)
(うち有価証券利息配当金)		(1,010)		(1,529)
役務取引等収益		506		476
その他業務収益		177		112
その他経常収益		1,544		685
経常費用		4,962		5,108
資金調達費用		246		232
(うち預金利息)		(246)		(232)
役務取引等費用		741		754
その他業務費用		—		50
営業経費		3,850		3,721
その他経常費用		124		350
経常利益		2,214		1,660
特別利益		—		—
特別損失		8		7
固定資産処分損		8		7
税引前中間純利益		2,205		1,653
法人税、住民税及び事業税		592		477
法人税等調整額		56		1
法人税等合計		648		479
中間純利益		1,556		1,174

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
					役員退職積立金	有価証券償却準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	28,108	3,578	37,437	39,438
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							2,800	△2,800	—	—
中間純利益								1,556	1,556	1,556
土地再評価差額金の取崩								4	4	4
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	2,800	△1,298	1,501	1,501
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	30,908	2,280	38,938	40,940

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,982	3,146	7,128	46,566
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,556
土地再評価差額金の取崩				4
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△258	△4	△263	△263
当中間期変動額合計	△258	△4	△263	1,238
当中間期末残高	3,723	3,141	6,865	47,805

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
					役員退職積立金	有価証券償却準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	30,908	3,236	39,895	41,896
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							2,500	△2,500	—	—
中間純利益								1,174	1,174	1,174
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	2,500	△1,385	1,114	1,114
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	33,408	1,851	41,010	43,011

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,719	3,141	4,860	46,757
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,174
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	729		729	729
当中間期変動額合計	729	—	729	1,844
当中間期末残高	2,448	3,141	5,590	48,601

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. 補足情報【2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料】

I. 2019年度 中間決算の概要

(1) 損益の状況

(単体)

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期 中間期	2019年3月期 通期
	中間期	前年同期比		
業務粗利益	5,047	402	4,645	9,564
コア業務粗利益 (注1)	(4,985)	(517)	(4,467)	(9,174)
資金利益	5,263	561	4,701	9,595
預貸金利益	3,725	42	3,683	7,404
役務取引等利益	△278	△43	△234	△420
その他業務利益	62	△115	177	390
(うち国債等債券関係損益(5勘定戻))	(62)	(△115)	(177)	(390)
経費(除く臨時処理分) (△)	3,643	△128	3,772	7,389
人件費 (△)	1,871	△55	1,926	3,783
物件費 (△)	1,545	△64	1,610	3,184
税金 (△)	226	△9	235	421
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) (注2)	1,403	531	872	2,175
コア業務純益 (注3)	1,341	646	694	1,784
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	667	243	423	1,040
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	44	44	—	—
業務純益	1,359	486	872	2,175
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	62	△115	177	390
臨時損益	301	△1,040	1,342	1,520
②不良債権処理額 (△)	81	81	—	—
個別貸倒引当金繰入額 (△)	81	81	—	—
③貸倒引当金戻入益	—	△82	82	153
④偶発損失引当金戻入益	26	9	16	63
償却債権取立益	0	—	0	0
株式等関係損益(3勘定戻)	547	△814	1,362	1,563
その他臨時損益	△190	△71	△119	△259
退職給付費用 (△)	23	13	9	19
経常利益	1,660	△553	2,214	3,695
特別損益	△7	1	△8	△28
固定資産処分損益	△7	1	△8	△28
税引前中間純利益	1,653	△552	2,205	3,667
法人税、住民税及び事業税 (△)	477	△114	592	974
法人税等調整額 (△)	1	△54	56	119
中間純利益	1,174	△382	1,556	2,573
与信費用(①+②-③-④)	100	198	△98	△216
コア業務粗利益OHR (注4)	73.0%	△11.4%	84.4%	80.5%

(注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券関係損益
(注2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
(注3) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益
(注4) コア業務粗利益OHR = 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券関係損益)

(連結)

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期 中間期
	中間期	前年同期比	
経常利益	1,722	△580	2,302
親会社株主に帰属する中間純利益	1,211	△401	1,613

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2020年3月期 中間期	前年同期比		2019年3月期 中間期
(1) 業務純益	1,359	486		872
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,403	531		872
(3) コア業務純益	1,341	646		694
(4) コア業務純益(除く投資信託解約損益)	667	243		423

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

	2020年3月期 中間期	前年同期比		2019年3月期 中間期
(1) 資金運用利回 (A)	1.65	0.14		1.51
(イ) 貸出金利回	1.56	△0.03		1.59
(ロ) 有価証券利回	2.54	1.01		1.53
(2) 資金調達原価 (B)	1.21	△0.07		1.28
(イ) 預金等利回	0.07	△0.01		0.08
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00		0.00
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.44	0.21		0.23

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2020年3月期 中間期	前年同期比		2019年3月期 中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	62	△115		177
売却益	112	△65		177
償還益	—	—		—
売却損(△)	—	—		—
償還損(△)	50	50		—
償却(△)	—	—		—

(単位:百万円)

	2020年3月期 中間期	前年同期比		2019年3月期 中間期
株式等損益(3勘定戻)	547	△814		1,362
売却益	623	△739		1,362
売却損(△)	—	—		—
償却(△)	75	75		—

(5) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

満期保有目的有価証券 償却原価法

その他有価証券 時価法

② 評価損益

(単体)

(単位:百万円)

	2019年9月末			2018年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,516	7,443	3,927	5,248	7,649	2,401
株式	1,667	4,692	3,024	5,053	5,997	943
債券	1,231	1,234	2	116	414	298
その他	616	1,516	900	78	1,237	1,159
合計	3,516	7,443	3,927	5,248	7,649	2,401
株式	1,667	4,692	3,024	5,053	5,997	943
債券	1,231	1,234	2	116	414	298
その他	616	1,516	900	78	1,237	1,159

(注)「その他有価証券」につきましては、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(連結)

(単位:百万円)

	2019年9月末			2018年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	18	18	—	24	24	—
その他有価証券	3,606	7,533	3,927	5,297	7,700	2,402
株式	1,724	4,749	3,024	5,104	6,048	943
債券	1,231	1,234	2	116	414	298
その他	649	1,550	900	76	1,237	1,160
合計	3,624	7,551	3,927	5,322	7,725	2,402
株式	1,724	4,749	3,024	5,104	6,048	943
債券	1,250	1,252	2	141	439	298
その他	649	1,550	900	76	1,237	1,160

(注)「その他有価証券」につきましては、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(6) 自己資本比率【国内基準】

(単体)

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
(1) 自己資本比率(4)/(5)	10.73%	0.22%	10.51%	10.57%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	44,243	1,159	43,084	42,562
(3) コア資本に係る調整項目の額	389	△143	533	529
(4) 自己資本(2)－(3)	43,853	1,302	42,550	42,032
(5) リスクアセット	408,575	4,028	404,547	397,298

(連結)

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
(1) 自己資本比率(4)/(5)	10.89%	0.21%	10.68%	10.73%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	44,930	1,197	43,732	43,181
(3) コア資本に係る調整項目の額	346	△139	486	520
(4) 自己資本(2)－(3)	44,583	1,337	43,246	42,660
(5) リスクアセット	409,346	4,565	404,781	397,570

(7) ROE(単体)

(単位：%)

	2020年3月期 中間期		2019年3月期 中間期
		前年同期比	
業務純益ベース	5.83	1.92	3.91
中間純利益ベース	5.04	△1.95	6.99

Ⅱ. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権の状況

(単体)

(単位:百万円)

〔リスク管理債権額〕	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権	6,189	△87	△558	6,276	6,748
破綻先債権	1,010	313	429	696	580
延滞債権	4,776	△403	△984	5,180	5,761
3ヵ月以上延滞債権	5	5	3	—	2
貸出条件緩和債権	397	△2	△7	399	405

貸出金残高(末残)	516,458	9,159	16,163	507,298	500,294
-----------	---------	-------	--------	---------	---------

(単位:%)

〔貸出金残高比〕	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権	1.19	△0.04	△0.15	1.23	1.34
破綻先債権	0.19	0.06	0.08	0.13	0.11
延滞債権	0.92	△0.10	△0.23	1.02	1.15
3ヵ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.07	0.00	△0.01	0.07	0.08

(連結)

(単位:百万円)

〔リスク管理債権額〕	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権	6,189	△87	△558	6,276	6,748
破綻先債権	1,010	313	429	696	580
延滞債権	4,776	△403	△984	5,180	5,761
3ヵ月以上延滞債権	5	5	3	—	2
貸出条件緩和債権	397	△2	△7	399	405

貸出金残高(末残)	516,458	9,159	16,163	507,298	500,294
-----------	---------	-------	--------	---------	---------

(単位:%)

〔貸出金残高比〕	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権	1.19	△0.04	△0.15	1.23	1.34
破綻先債権	0.19	0.06	0.08	0.13	0.11
延滞債権	0.92	△0.10	△0.23	1.02	1.15
3ヵ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.07	0.00	△0.01	0.07	0.08

(2) 貸倒引当金の状況

(単体)

(単位:百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	1,230	81	△47	1,149
一般貸倒引当金	277	44	△187	232
個別貸倒引当金	953	36	139	916

(連結)

(単位:百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	1,584	131	△130	1,453
一般貸倒引当金	305	29	△206	276
個別貸倒引当金	1,279	102	75	1,177

(3) リスク管理債権に対する引当率

(単体)

(単位:百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権 (A)	6,189	△87	△558	6,276
担保・保証等による保全額 (B)	4,713	△121	△659	4,835
貸倒引当金 (C)	965	61	165	904
引当率 (C) / (A)	15.60%	1.20%	3.75%	14.40%
保全率 (B+C) / (A)	91.76%	0.32%	0.29%	91.44%

(連結)

(単位:百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権 (A)	6,189	△87	△558	6,276
担保・保証等による保全額 (B)	4,713	△121	△659	4,835
貸倒引当金 (C)	965	61	165	904
引当率 (C) / (A)	15.60%	1.20%	3.75%	14.40%
保全率 (B+C) / (A)	91.76%	0.32%	0.29%	91.44%

(4) 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

〔開示債権額〕	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
金融再生法開示債権	6,234	△84	△544	6,319	6,779
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,098	178	51	1,919	2,046
危険債権	3,733	△267	△592	4,000	4,325
要管理債権	403	3	△3	399	407
総与信残高(末残)	517,048	9,156	16,174	507,892	500,874

(単位:%)

〔総与信に占める割合〕	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
金融再生法開示債権	1.20	△0.04	△0.15	1.24	1.35
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.40	0.03	0.00	0.37	0.40
危険債権	0.72	△0.06	△0.14	0.78	0.86
要管理債権	0.07	0.00	△0.01	0.07	0.08

(5) 金融再生法開示債権の保全状況(単体)

(単位:百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
金融再生法開示債権(A)	6,234	△84	△544	6,319	6,779
保全額(B)	5,725	△57	△479	5,782	6,204
担保・保証等による保全額	4,755	△118	△646	4,873	5,401
貸倒引当金	969	60	167	908	802
保全率(B) / (A)	91.82%	0.32%	0.31%	91.50%	91.51%

(6) 自己査定状況(単体)

開示基準別の分類・保全状況(2019年9月末)

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	区分 貸出金残高	残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 1,042 (351)	702	340	— (—)	— (351)	破産・更生 債権およびこれら に準ずる 債権				破綻先 債権	1,010
実質破綻先 1,055 (276)	789	266	— (42)	— (233)	2,098	1,470	627	100%	延滞債権	4,776
破綻懸念先 3,733 (315)	2,649	750	333 (315)	—	危険債権 3,733	3,084	315	91.07%	3ヵ月以上 延滞債権	5
要注意先	要管理先 406	73	333	— —	要管理債権 403	200	26	56.19%	貸出条件 緩和債権	397
	要管理先 以外の 要注意先 86,507	33,584	52,923	— —	小計 6,234	4,755	969	91.82%	合計	6,189
正常先 424,303	424,303	—	—	—	正常債権 510,814					
合計 517,048 (943)	462,102	54,613	333 (358)	— (585)	合計 517,048					

(注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸付金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額です。

破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類額は全額引当済みです。

(7) 業種別貸出状況等(単体)

① 業種別貸出金

(単位:百万円)

	2019年9月末		2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比			
国内	516,458	9,159	16,163	507,298	500,294
製造業	58,986	△309	1,508	59,295	57,478
農業・林業	146	△14	△18	161	164
漁業	70	△4	△5	75	75
鉱業・採石業、砂利採取業	42	7	△0	34	42
建設業	35,616	40	2,116	35,576	33,500
電気・ガス・熱供給・水道業	3,346	642	634	2,704	2,712
情報通信業	1,605	△118	66	1,724	1,538
運輸業、郵便業	11,474	206	331	11,268	11,143
卸売業	18,804	825	345	17,979	18,459
小売業	16,376	145	△171	16,230	16,548
金融・保険業	10,736	342	180	10,393	10,555
不動産業	25,018	2,139	4,448	22,878	20,569
不動産賃貸管理業	26,980	411	616	26,569	26,363
物品賃貸業	4,590	△81	△32	4,671	4,622
学術研究、専門・技術サービス業	1,650	△40	121	1,691	1,529
宿泊業	7,403	293	211	7,109	7,192
飲食業	4,718	△103	142	4,821	4,575
生活関連サービス業、娯楽業	3,577	△112	241	3,689	3,335
教育、学習支援業	1,041	△9	129	1,050	912
医療・福祉	31,907	△1,008	373	32,916	31,533
その他のサービス	11,498	3,286	1,123	8,211	10,374
地方公共団体	1,370	△97	△172	1,467	1,542
個人による貸家業	68,589	362	△633	68,227	69,222
その他	170,904	2,355	4,605	168,549	166,299

② 消費者ローン残高

(単位:百万円)

	2019年9月末		2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比			
消費者ローン残高	162,943	1,813	4,262	161,130	158,680
うち 住宅ローン残高	157,075	1,395	3,408	155,679	153,666
うち その他ローン残高	5,868	417	853	5,450	5,014

③ 中小企業等向け貸出金・比率

(単位:百万円)

	2019年9月末		2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比			
中小企業等向け貸出金	479,916	5,413	14,396	474,503	465,519
中小企業等向け貸出金比率	92.92%	△0.61%	△0.12%	93.53%	93.04%

(8) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
預 金 (末 残)	626,503	11,350	615,153	613,815
うち 個人預金	436,070	1,111	434,959	433,440
うち 法人預金	190,432	10,238	180,194	180,375
預 金 (平 残)	611,993	11,354	600,638	597,811

貸 出 金 (末 残)	516,458	9,159	507,298	500,294
貸 出 金 (平 残)	505,970	10,888	495,081	490,736

以 上